

1. はじめに

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い全国大会、関東大会、県大会等中止となっているなか、ソフトボールの要望に応え、大会を再開することを決定致しました。

国内では新型コロナウイルス感染症は徐々に拡大していて、3密を避けるなど基本的感染予防対策の徹底が求められ、横須賀市内においてもイベントに対する開催自粛要請が継続されています。本ガイドラインは（公財）日本ソフトボール協会作成の「ソフトボール活動の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」をもとに作成し、関東協会、神奈川県、横須賀市のガイドラインについても尊重させていただきました。また、本ガイドライン及び競技運営事項は大会開催地の方針を優先致しますので最新情報をご確認願います。

2. 各種大会共通留意事項

- (1) 3つの密（密閉・密集・密接）の発生が原則想定されないこと
（人と人との間隔はできるかぎり2mを目やすとする）
- (2) 大声での発生、歌唱や声援、又は接近した距離での会話等が原則想定されないこと
- (3) その他、必要に応じて、適切な感染防止対策が講じられていること
 - ① 入場者の制限や誘導
 - ② 手指の消毒設備
 - ③ マスクの着用
 - ④ 室内の換気等
- (4) 大会を開催する自治体の方針に従うことを前提とすること
- (5) 使用した施設の清掃及び利用者の手指が触れる箇所、用具の消毒を必ず行い、責任者が確認すること。
- (6) 参加者全員へ本ガイドラインの周知徹底を図ること
- (7) 大会関係者から感染者が出た場合の競技団体の責務の重大性を考え、チーム関係者、役員・スタッフ一同及び大会参加者で感染拡大防止のためのガイドラインを順守すること
- (8) 大会会場への関係者の移動は、極力公共交通機関を利用しないこと
- (9) 大会を開催する場合は、人が密集するイベントは実施しない

3. 大会に向けた留意事項

- (1) 大会関係者（参加チーム、競技役員、運営スタッフ）への対応
 - ① 入場制限
 - a) 競技運営に直接携わらない関係者の来場を控える
 - b) 来賓の方の入場は遠慮してもらう
 - c) 運営スタッフ（審判員・記録員・競技員等）の人数についても必要最低限に止める
 - e) チーム関係者の来場人数についても、ベンチ入りメンバー以外を最小限に止める
 - ② 体調管理
参加当日の朝に体調不良（発熱、倦怠感など）である関係者は、来場を禁止する
 - ③ 感染予防
 - a) マスク着用の徹底（プレー中の選手は例外）
 - b) 入場の際に消毒液での手洗いを徹底する
 - c) 会場への移動は、原則バスや車移動とし車内の換気を徹底する
 - d) タオル・ペットボトル・コップ等の共用は避ける
 - e) ゴミは各自が責任をもって持ち帰る

(2)観戦者への対応

- ①観戦者に発熱（37.5 度以上）、咳、倦怠感、咽頭痛などの症状が見られる場合には観戦を遠慮してもらう
- ②マスク着用の呼びかけを行う
- ③手洗い場に消毒液の設置
- ④観戦者に間隔（1 席）を空けて観戦をしてもらう
- ⑤応援方法については、接触飛沫リスクを避けた応援をする。
（肩組む、メガホン、大声、タオルを振回す応援はしない）
- ⑥喫煙所を設置する場合は「3つの密」を避ける措置を施す

(3)競技上の留意点

- ①バット、ヘルメット、グローブ、打撃用手袋、ロジンバックなどは可能な限り他選手との共用を回避し、共用せざるを得ない場合、こまめに消毒を行う
（用具の劣化等を防ぐため中性洗剤を薄めて行う）
- ②唾を吐く行為を禁止する
- ③選手、特に投手は指を舐めない
- ④握手、ハイタッチ、グータッチ、ハグなど身体的接触を避ける
- ⑤グラウンド内での円陣は控える
- ⑥ベンチ内での選手間の距離は、出来るだけ間隔を空ける（2 m、最低 1 m）
- ⑦ベンチ内には各チームが消毒液を用意する
- ⑧ベンチ内から声援や指示を出す場合は、対人距離に注意する
- ⑨審判員の用具点検は目視（選手に提示してもらい）と言葉のみで確認とする（用具に触れない様にする）
- ⑩試合前の打順表最終確認の際は、可能な限りお互いの距離を取り、監督、審判員の握手は行わない
- ⑪球審は試合中飛沫防止措置（マスク、飛沫防止ガード等）を講ずる
- ⑫球審は捕手に触れてはいけない
- ⑬試合球は控審判（スタッフ）が管理する
- ⑭監督、コーチが審判員に近づく際は最低 2 m の距離を保つ
- ⑮試合開始時の整列及び礼は、球審の集合準備の合図で両チームがベンチ前に整列し、その場で礼をして行う。試合終了時も同様の形態とする
- ⑯タオル・ペットボトル・コップ等の共用は避ける

(4)その他の対応

- ①大会関係者より感染者が発生した場合は、直ちにホームページ等で情報を開示する
- ②各参加チーム関係者や大会運営者は、別紙「連絡先及び健康状態申告書」を受付時に大会本部に提出する（保管期間：1 ヶ月以上）

連絡先及び健康状態申告書

本申告書は、各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。

本申告者に記入いただいた情報について、主催者は、厳正なる管理のもとに保管し、チーム関係者や大会運営者の健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。

但し、大会会場にて感染者患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要範囲で保健所等に提供することがあります。

チーム名or所属名

フリガナ

代表者氏名

住所

電話番号

本日参加チーム関係者や大会運営者の健康状態をお知らせ願います。

(大会前2週間から本日までの間で)

*該当するものに☑を記入

- | | |
|-------------------------------|--------------------------|
| ①平熱を超える発熱がない | ☐ |
| ②せき、のどの痛みなどの風邪症状がない | ☐ |
| ③だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がない | ☐ |
| ④嗅覚や味覚の異常がない | ☐ |
| ⑤体が重く感じる、疲れやすい等がない | ☐ |
| ⑥新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない | ☐ |
| ⑦同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない | ☐ |
| ⑧過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察機関が | ☐ |

必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がない

大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は

大会主催者に濃厚接触者の有無等を報告願います。

確認日 西暦 年 月 日

打順表以外の来場者

	氏 名
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	